

もくじ

- ・ ハエとライオン

ハエとライオン

げんさく
原作： イソップ^{ぐうわ}寓話

イラスト： フクナガ リョウコ

へんしゅう
編集： YellowBirdProject

3

ある日、草原で昼寝をしていたライオンの元に、
一匹のハエが飛んできました。

「おいライオン！おれはあんたのことなんてちっとも
怖くないぞ。おれはあんたより、ずーっと強い
からな！！」

「なんだ、お前は。なにを言っている」

相手にせず、そっぽを向くライオンの上を、
ハエはぶんぶんとかましく飛び回りました。



5

「あんなのなにがすごっていうんだい。あんたは
ツメでひっかいたり、かみついたりするだけじゃ

ないか。そんなの人間だって出来るぜ！どうだい、

おれと勝負しないか！？」

「ばかばかしい。じゃまだ、あっちへいけ」

うるさくてイライラしてきたライオンは、足や

しっぽを使ってハエを追い払おうとしましたが、

体の小さなハエはひょいひょいと逃げ回ります。

